

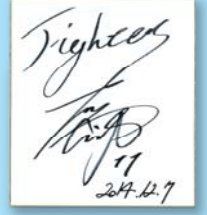
# ◆◆読者プレゼント◆◆

市では、今回の鼎談を記念し、次の7点を読者にプレゼントします。  
 どうぞご応募ください！

①大谷翔平選手・久慈暁子さんの鼎談記念サイン色紙 (1枚)



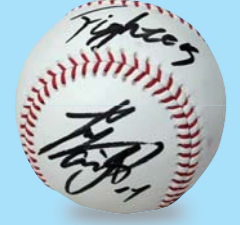
②大谷翔平選手のサイン色紙 (1枚)      ③久慈暁子さんのサイン色紙 (1枚)



④広報おうしゅう 2013年1月号(大谷翔平選手のサイン入り) (1部)      ⑤広報おうしゅう 2014年7月号(久慈暁子さんのサイン入り) (1部)



⑥大谷翔平選手のサインボール (2個)



- 応募期限 1月23日(金) ※当日消印有効
- 応募方法 次の内容を、郵便はがきに記入のうえ、応募先までお送りください。(1人1通まで)  
 ▷希望するプレゼントの番号▷住所▷氏名▷年齢▷連絡先(電話番号)
- ※ご記入いただいた個人情報は、今回の読者プレゼントに関わる目的のみ使用し、他の目的には使用しません
- 応募要件 次の要件を全て満たす人  
 ①市内在住 ②応募先までプレゼントを取りに来れる  
 ③当選した場合、広報おうしゅうに顔写真入りの応援コメントを掲載可
- 当選発表 広報おうしゅう2月号で発表
- 応募先・問い合わせ 〒023-8501 ※住所記載不要  
 本庁政策企画広聴広報係(内線418)



今シーズンも二刀流での活躍が期待されます



あるので、努力次第でさらに上に行けると思っています。しかし、どんな状況でも望むべきものが高ければ高いほど、立ち足はかかる壁も大きくなります。私自身、戦う相手は自分自身だと思っています。自分が決めたことをやめてしまったら、それは自分自身に負けることになるのではないのでしょうか。「自分自身に勝つか負けるか」ということが一番大切なことです。ポジティブに前向きな思いを持ち、自分の目標に向かって進んでほしいと思います。結果として、それが周りの人への恩返しとなり、自分だけでなく、みんなも幸せにしてください。――。

大谷さん、そして久慈さん、これからも奥州市の代表として頑張ってください。



水沢高校の屋上で無邪気な笑顔を見せた久慈さん

**市民の皆さんへ一言**  
**小沢** 奥州市民の皆さん、そしてファンの皆さんに一言お願いします。  
**大谷** 今は、鎌ヶ谷市で暮らして、多くの人にお世話になっていますが、奥州市にいた時も、たくさんの人にお世話になったことは間違いありません。まず、感謝の気持ちとして「ありがとうございます」と言いた

**若い世代へのメッセージ**  
**小沢** 新成人のお二人から、同世代の若者だけでなく、後輩や子どもたちにも一言お願いします。  
**大谷** 30代、40代になった時、胸を張って「自分の出身は岩手県奥州市」と言えるような大人になりたいです。皆さんも同じようにとまではなかなか言えませんが、自分自身は、それを目指していますし、そういう人間でありたいと思います。  
**小沢** 今の言葉は、私にも響きますね。久慈さんのほうは？  
**久慈** 高校3年生くらいの子が、ブログのコメントに「久慈さんを見てもっと勉強を頑張ろうと思った。青山学院大を志望校にした」と書いてくれて、うれしくなりました。その



球団主催の野球教室で大谷選手は未来のプロ野球選手を目指す子どもたちに指導

**お互いのエールを――**  
**小沢** あらためて、今日は時間をとっていただき本当にありがとうございます。最後に、それぞれお互いにエールをお願いします。二人は初めて会ったんですか？  
**大谷・久慈** (二人声を揃え) はい。  
**小沢** それでは、まず大谷選手から

いす。今は、奥州市にいないですが、フロ野球選手として、奥州市のためにできることもあると思っています。なので、僕も市民の皆さんと一緒に頑張っていければと思っています。  
**久慈** 私なりに奥州市の良さをアピールできることがあると思うので、日本全国の皆さんに、奥州市の良さをどんどんアピールできるように頑張ります。



**小沢** では、久慈さんから大谷選手へ――。  
**久慈** 私は水泳をやっていましたが、もちろん野球はやったことがありません。分からないことがいっぱいあるんですが、奥州市からフロ野球選手になった人は多くないと思います。同じ奥州市出身として応援しているので頑張ってください。

久慈さんへ――。  
**大谷** 僕は野球選手で、モデルをやったことがなく、分からないのですが、奥州市出身のモデルは少ないと思います。その数少ない中で、お互いに華のあるというか、みんなの前に出る職業をやっているの、その中で一緒に頑張っていたらいいと思っています。

